

5月11日(金)藤江康博さんが 熊本県体育指導委員協議会々長 への就任を報告

菊池市体育指導委員協議会の会長を務める藤江康博さんが、4月13日の熊本県体育指導委員協議会理事会・評議員会で、熊本県体育指導委員協議会の会長に選出され、その報告に福村市長を訪れました。

藤江さんは昭和53年4月から菊池市体育指導委員に就任され、昭和55年4月からは熊本県体育指導委員協議会副会長も務められていました。

今後の抱負を藤江会長は「体育指導委員が楽しく活動できるような環境づくり、また、県民のスポーツ振興のため一生懸命がんばりたい」と話されました。

今後、益々の活躍が期待されます。



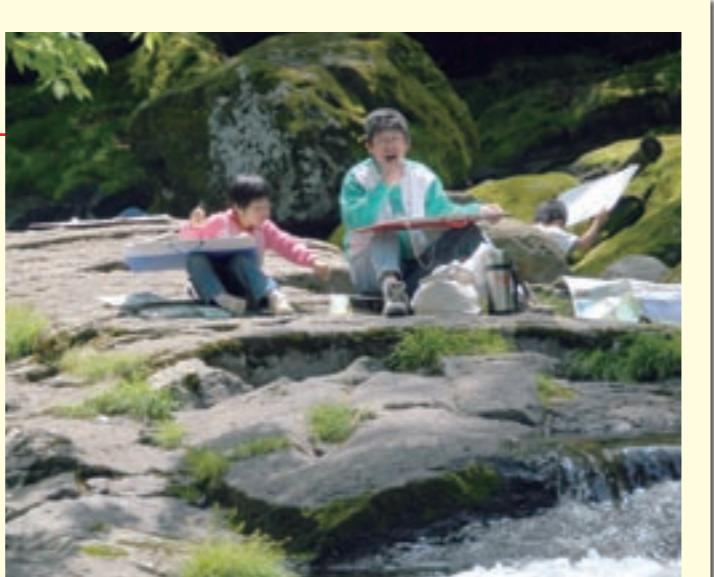
熊本県体育指導委員協議会々長への就任の報告に訪れた藤江さん（左）

5月13日(日) 親子ふれあいスケッチ大会

(社)菊池青年会議所(杉田不二男理事長)が主催する、親子ふれあいスケッチ大会が菊池渓谷で開かれ、市内の小学生と保護者約50組が参加しました。

同会議所の創立20周年記念事業の一環として、自分たちが住む地域の中で親子のふれあいを通じ「水とみどり」を題材にスケッチ大会をすることで、地域の自然のすばらしさを再認識してもらおうと行われました。参加した親子は新緑の中でお気に入りの場所を見つけ、水の音を聞きながら鉛筆や絵筆などを使ってスケッチを楽しみました。

なお、優秀作品は10月27日(土)に菊池市文化会館で行われる「(社)菊池青年会議所創立20周年記念式典」の中で表彰されます。



新緑と清流の中でスケッチを楽しむ参加者

5月16日(水)菊池市と玉田工業が、 新市誕生後初の企業進出協定

地下タンクなどの建設用金属製品メーカーの玉田工業(玉田善明社長)が、菊池市七城町の蘇崎工業団地へ進出することが決まり、県立会いのもと、企業進出協定の調印式がありました。

熊本県庁であった式には、福村市長、玉田社長、渡邊商工観光労働部総括審議員などが出席して協定を結び、玉田社長から「市の法人住民として環境に配慮しながら頑張っていきます」と抱負が述べられました。

同社は昭和25年創業で、石川県金沢市を拠点に地下タンクや貯油タンクなどを製造しており、現在、植木町にある九州工場が規模拡大のため、菊池市七城町へ移転新築されます。同工場の操業開始は来年3月の予定です。

新市誕生後に新規の企業が進出することと、昨年4月に創設された「菊池市企業誘致促進補助金」の交付は今回が初めてで、同社の今後の発展が期待されます。



調印後に手を取り合う3人。左から福村市長、渡邊商工観光労働部総括審議員、玉田社長

5月2日(水)菊池市老人クラブ連合会 の新役員が市長を表敬訪問

菊池市老人クラブ連合会の新役員4人が、福村市長を表敬訪問し、同組織の現状や今後の取り組みについてを報告しました。

菊川会長が「老人クラブも合併し、組織一体となって取り組んでいます。会員も高齢化してきており、今後は“団塊の世代”を取り込んで組織の若返り、組織の拡大に努めていきたいと考えています」と今後の抱負を話されました。また、各支部長からそれぞれの地域の活動状況も報告されました。

同会の今後、益々の活躍が期待されます。



左から 伊牟田泗水支部長、芹川旭志支部長、中島七城支部長、菊川会長

5月11日(金)春の全国交通安全運動街頭キャンペーン

5月11日(金)から5月20日(日)まで実施された「春の全国交通安全運動」にあわせ、菊池警察署、交通安全協会員、交通指導員、母の会などが参加して、市内各所で街頭キャンペーンが行われました。

市民広場では、交通安全協会員と交通指導員が「おじいちゃん、おばあちゃん、うしろの席でもシートベルトしてね。」とかかれたチラシを通りがかりのドライバーに配りながら、安全運転を呼びかけました。

この運動は、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

今後も市民の皆さん一人ひとりが交通ルールを守り、交通安全に努めましょう。



ドライバーにチラシを渡して交通安全を呼びかける交通安全協会員と交通指導員

5月12日(土)2007Kikuchi ホタルフェスタin七城 ホタル観賞会

ホタルフェスタが七城町の前川公園とその周辺であり、時折雨が降る中にもかかわらず、たくさんの小・中学生や親子連れなどで賑わいました。

公園内では、七城の特産品などの夜店が並び、訪れた人を楽しませました。

また、会場とその周辺には、約500個の色彩豊かな竹灯籠がより幻想的な空間を演出しました。

同公園周辺の用水路や川では、日の暮れる午後7時30分ごろからたくさんのホタルがイルミネーションのように舞い始め、訪れた人の目を楽しませていました。



前川公園周辺を乱舞する「ゲンジボタル」(5月15日撮影)



特産品などの夜店



幻想的な空間を演じた
色彩豊かな竹灯籠